



いろは呑龍新聞

2022年(令和4年)第62号

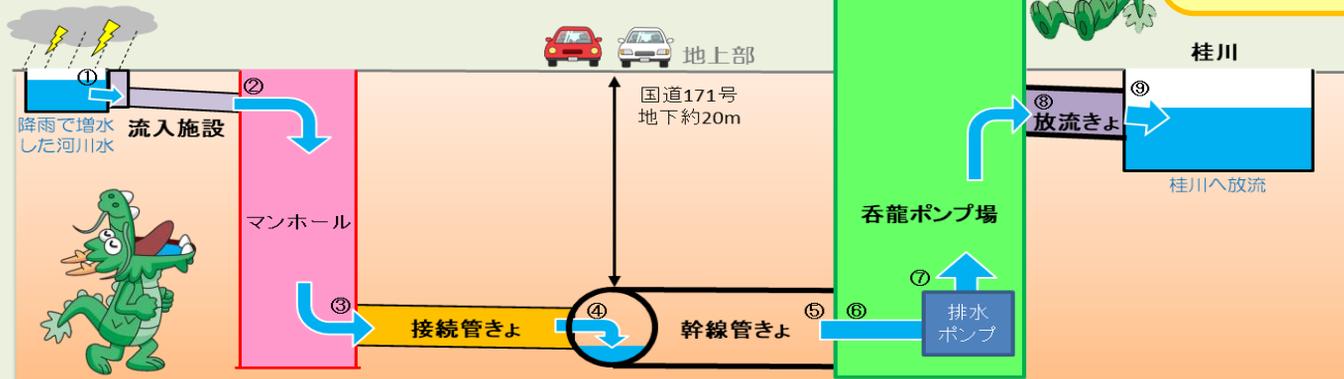
いろは呑龍トンネルに貯めた水を桂川へ放流するポンプ場が完成しました！

平成26年度より雨水南幹線の供用に向け、整備を進めてきました。
令和4年3月、雨水南幹線及び呑龍ポンプ場の整備が完了し、供用を開始します。
本号では「いろは呑龍トンネル」の仕組みを写真で紹介していきます。

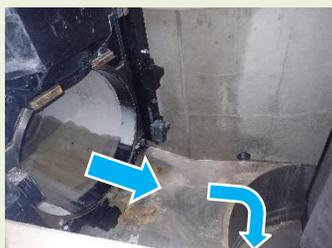
雨水南幹線・呑龍ポンプ場の供用により、今まで以上に浸水被害が軽減するんだ！



いろは呑龍トンネル概要図



▲①水路から越流し流入施設へ流入



▲②流入施設からマンホールへ



▲③マンホールから接続管きよへ



▲④接続管きよから幹線管きよへ



▲幹線管きよ内



▲⑤幹線管きよから呑龍ポンプ場へ



▲呑龍ポンプ場



▲⑥呑龍ポンプ場流入口



▲⑦排水ポンプにて桂川へ放流



▲⑧呑龍ポンプ場から放流きよへ



▲⑨放流きよから桂川へ放流



▲放流ゲート

令和4年3月21日、いろは呑龍トンネル南幹線・呑龍ポンプ場供用開始記念式典を開催しました。
その様子は、号外にて紹介しています。是非見に来てください！

僕も参加しているので、見に来てね！



いろは呑龍新聞バックナンバーはこちらから
<http://www.pref.kyoto.jp/ryuiki/donryu.html>